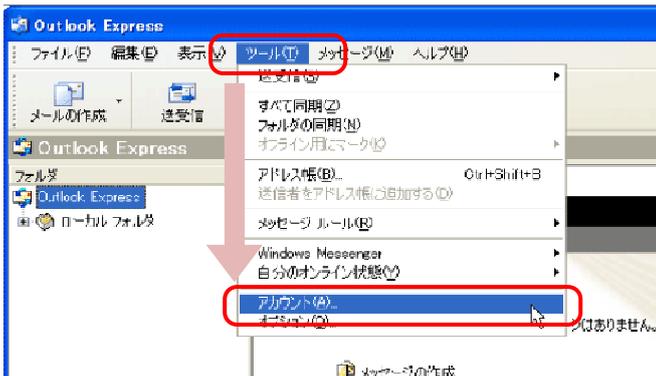


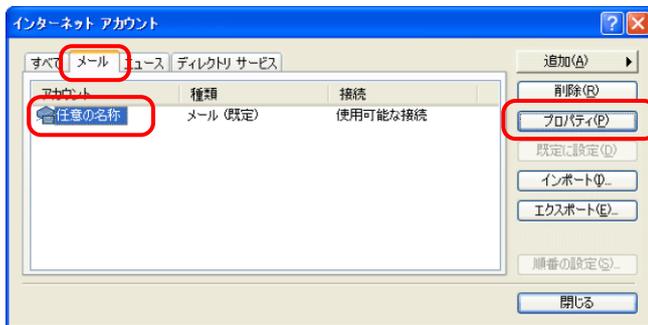
1 OutlookExpress6 を起動します。



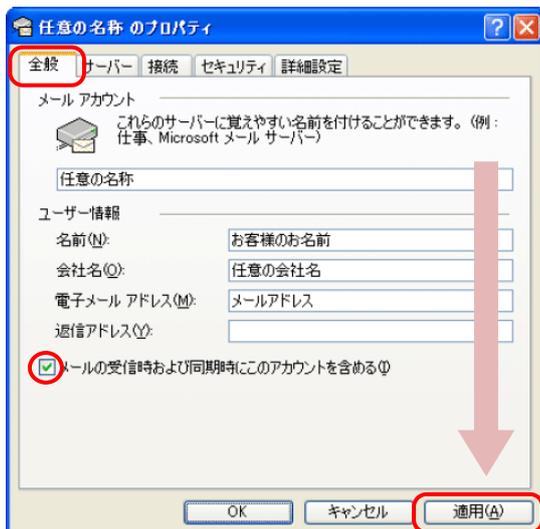
2 [ツール]メニューをクリックし[アカウント]を選択します。



3 [インターネットアカウント]画面が表示されますので [メール]タブをクリックします。設定を確認・変更するアカウントを選択し[プロパティ]ボタンをクリックします。



4 設定を確認・変更するアカウントの[プロパティ]画面の [全般]タブが表示されますので、以下の設定と入力が行われているか確認し[適用]ボタンをクリックします。



◆メールアカウント:任意の名称

【ユーザー情報】

◆名前: お客様のお名前

◆会社名: 任意の会社名

※ 個人でご利用の場合、設定の必要はありません。

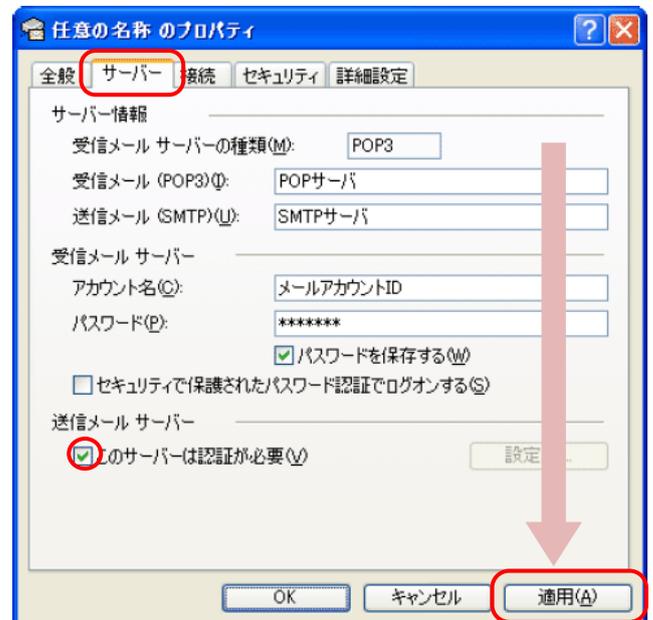
◆電子メールアドレス: メールアドレス

◆返信アドレス: 任意

※ 返信アドレスを指定する場合入力します。通常は設定の必要はありません。

◆メールの受信時および同時期にこのアカウントを含める: チェックする

5 [サーバー]タブをクリックし、以下の設定と入力が行われているか確認し[適用]ボタンをクリックします。



【サーバー情報】

◆受信メールサーバーの種類 : POP3

◆受信メール(POP3) : POP サーバ

◆送信メール(SMTP) : SMTP サーバ

【受信メールサーバー】

◆アカウント名 : メールアカウント ID

◆パスワード : メールパスワード

◆パスワードを保存する: チェックする(任意)

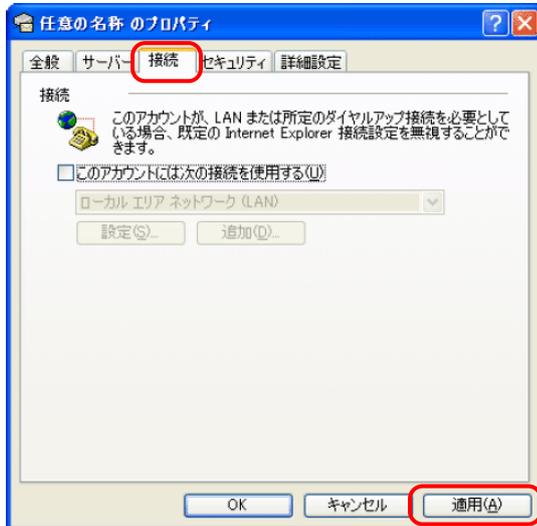
※ 新着メールを確認する際にパスワードを入力する場合は、[パスワードを保存する]のチェックを外してください。

◆セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする: チェックしない

【送信メールサーバー】

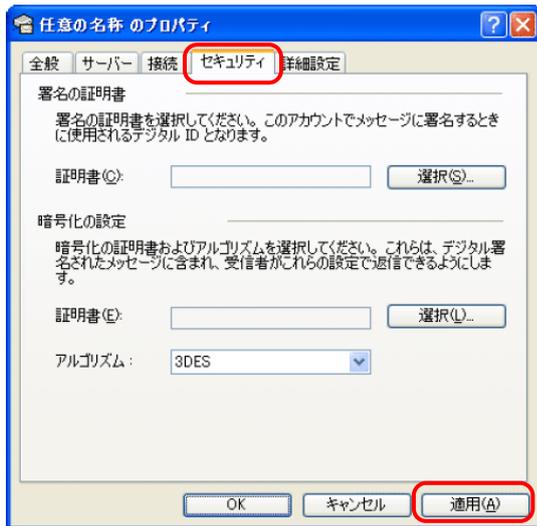
◆このサーバーは認証が必要: チェックする

6 【接続】タブをクリックし、以下の設定が行われているか確認し【適用】ボタンをクリックします。



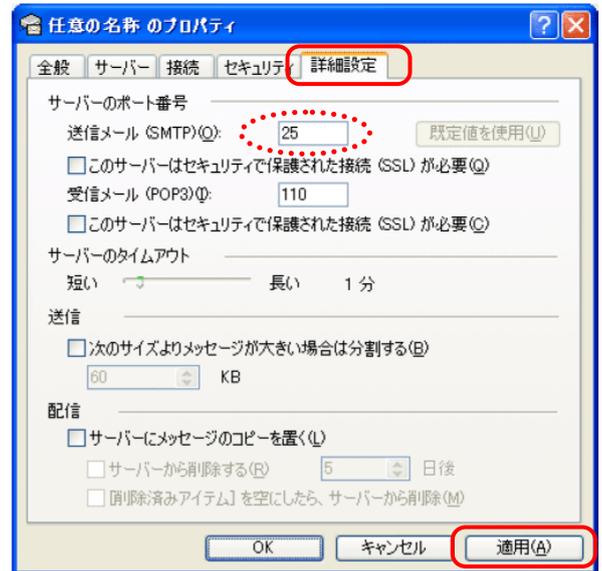
- ◆このアカウントには次の接続を使用する：任意
- ※特定のダイヤルアップ接続設定を指定する場合のみ設定を行います。

7 【セキュリティ】タブをクリックし、以下の設定が行われているか確認し【適用】ボタンをクリックします。



- ◆アルゴリズム:3DES

8 【詳細設定】タブを選択し、以下の設定が行われているか確認し【適用】ボタンをクリックします。



- 【サーバーのポート番号】
- ◆送信メール(SMTP)：25 ⇒ **587 または 5190** に変更。
- ◆このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要：チェックしない
- ◆受信メール(POP3)：110
- ◆このサーバーはセキュリティで保護された接続(SSL)が必要：チェックしない

【サーバーのタイムアウト】任意

【送信】

- ◆次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する：チェックしない(任意)

【配信】

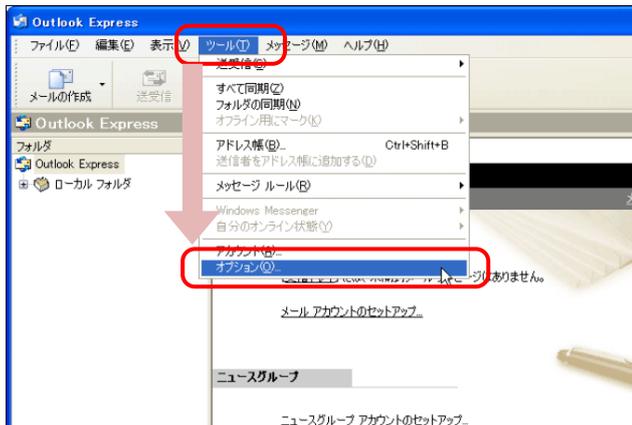
- ◆サーバーにメッセージのコピーを置く：任意
- ※受信したメールデータをサーバーから削除しない場合にはチェックしてください。
- ◆サーバーから削除する：任意の日数
- ◆【削除済みアイテム】を空にしたなら、サーバーから削除：任意

9 各設定の確認をしたら、画面右下の【OK】ボタンをクリックし、[プロパティ]画面を閉じます。

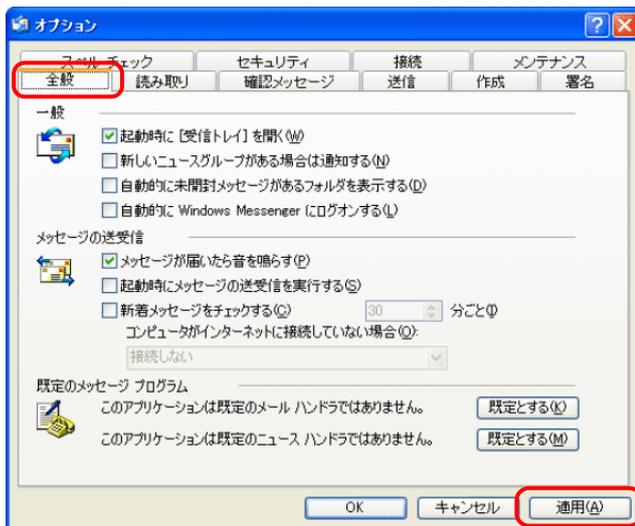


10 【インターネットアカウント】画面が表示されますので【閉じる】ボタンをクリックします。

11 [ツール]メニューから[オプション]をクリックします。



12 [オプション]画面の[全般]タブが表示されますので、以下の設定が行われているか確認し[適用]ボタンをクリックします。



【一般】

- ◆起動時に[受信トレイ]を開く：任意
※チェックをした場合、Outlook Express 起動時に受信トレイを表示させることができます。
- ◆新しいニュースグループがある場合は通知する：任意
- ◆自動的に未開封メッセージがあるフォルダを表示する：任意
- ◆自動的に MSN Messenger にログオンする：任意

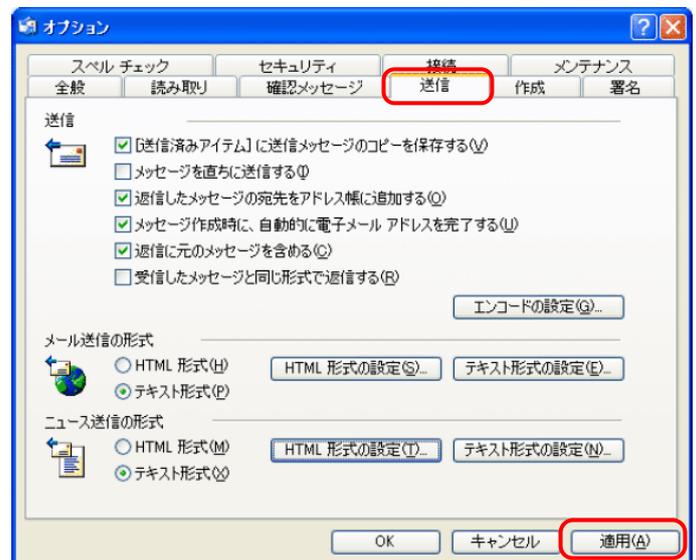
【メッセージの送受信】

- ◆メッセージが届いたら音を鳴らす：任意
- ◆起動時にメッセージの送受信を実行する：任意
※チェックをした場合、Outlook Express 起動時に自動的に送受信作業が実行されます。
- ◆新着メッセージをチェックする：任意
※設定した時間毎に自動的に受信が実行されます。チェックした場合には、ご利用の環境に応じて[コンピュータがインターネットに接続していない場合]の設定を行ってください。

【規定のメッセージプログラム】

Outlook Express を通常使用するメールソフトとする場合のみ [規定とする] ボタンをクリックします。

13 [送信]タブをクリックし、以下の設定が行われているか確認し[適用]ボタンをクリックします。



【送信】

- ◆[送信済みアイテム]に送信メッセージのコピーを保存する：チェックする
- ◆メッセージを直ちに送信する：チェックしない
- ◆返信したメッセージの宛先をアドレス帳に追加する：任意
- ◆メッセージ作成時に、自動的に電子メールアドレスを完了する：チェックする
- ◆返信に元のメッセージを含める：チェックする
- ◆受信したメッセージと同じ形式で返信する：チェックしない

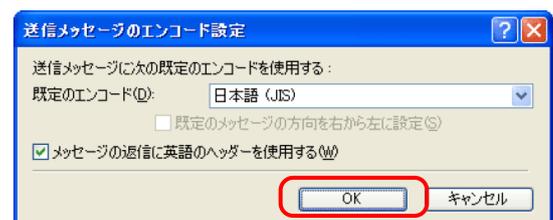
【メール送信の形式】

- ◆HTML形式：任意
- ◆テキスト形式：任意
※ テキスト形式を選択されることをお勧めします。

【ニュース送信の形式】

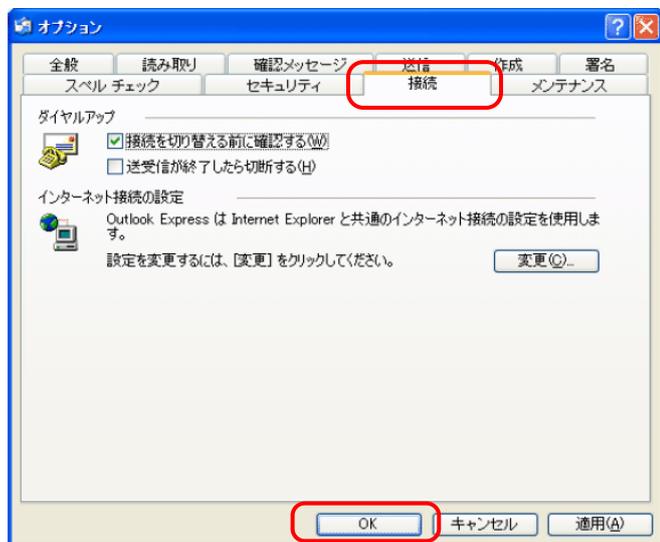
- ◆HTML形式：選択しない
- ◆テキスト形式：選択する

14 13の画面の[エンコードの設定]ボタンをクリックし表示される[送信メッセージのエンコード設定]画面にて、以下の設定を行い[OK]ボタンをクリックします。



- ◆規定のエンコード：日本語(JIS)
- ◆メッセージの返信に英語のヘッダーを使用する：チェックする

- 15 [接続]タブをクリックし、以下の設定が行われているか確認し[OK]ボタンをクリックします。



【ダイヤルアップ】

- ◆接続を切り替える前に確認する : チェックする
 - ◆送受信が終了したら切断する : 任意
- ※配信制限がある SMTP サーバに外部ネットワークからアクセスする場合、チェックしないでください。